

神農本草經

神農とは農耕・医薬・商業に携わる神とされます。

神農本草經は後漢時代から三国時代にかけて成立した中国のもっとも古い本草書です。

365 種類の薬物が掲載され上品には長期服用をすることで体力をつける薬物 120 種類、中品には使い方次第では毒にもなる 120 種類、下品には毒性が強く長期服用は出来ないが治療に適した 125 種類の薬物が取り上げられています。決明子は上品の中に載っています。

